

議会 だより



小学6年生議会傍聴（12月10日）

発行/秩父別町議会
編集/町議会広報特別委員会
TEL/0164-33-2111
(議会事務局 内線25・26)

コロナ禍の町内料飲店への 緊急支援金の助成を決定！

◆第4回町議会定例会

令和2年第4回定例会
が12月10日に開催され、
過疎計画の変更、指定管
理者の指定5件、補正予
算7件、意見案1件を審
議し、いずれも原案どお
り可決しました。
また、金子議員、岡崎議
員、大野議員、前田議員、
中西議員、眞島議員の6名
が一般質問を行い理事者の
考えを質しました。

■計画の変更
秩父別町過疎地域自立促
進市町村計画の一部変更に
ついて

■指定管理者の指定

【秩父別町交流体験農園】
・株式会社秩父別振興公社
令和3年4月1日から
令和8年3月31日まで

【ローズガーデンちっぷべつ】
・北雄美装株式会社
令和3年4月1日から
令和6年3月31日まで

【秩父別町農産物加工セン
ター】

・株式会社秩父別振興公社
令和3年4月1日から
令和8年3月31日まで

中西議員、眞島議員の6名
が一般質問を行い理事者の
考えを質しました。

が一般質問を行い理事者の
考えを質しました。

■補正予算

令和2年度一般会計で補
正された主な事業

・住宅リフォーム補助金	450万円
・留萌旭川線バス運行事業 者緊急支援金	220万円
・料飲店緊急支援金	200万円
・タクシー助成	100万円

ほか合わせて501万円を
追加する、一般会計補正予
算案を可決しました。
この他、5特別会計の補
正予算案を可決しました。

■意見案

コロナ禍による地域経済
対策を求める意見書を承認
しました。

【秩父別町米穀乾燥調製貯
蔵施設】
令和3年4月1日から
令和8年3月31日まで

【秩父別町糀殻処理施設】
令和3年4月1日から
令和8年3月31日まで

—

般

質

問

(質問と答弁の内容を要約してお知らせします)

第4回町議会定例会一般質問一覧

◇**金子 利生議員**

子どもの潜在能力を引き出し、応援するための基金を

◇**岡崎 稔議員**

人口減少傾向への防止策や増加策は

◇**大野 敬議員**

災害発生時の避難所にペット受入れの検討を

◇**前田 力男議員**

温泉のキャッシュレス化を検討しては

◇**中西 伴浩議員**

成人式や卒・入学式にネット利用での参加を

◇**眞島 秀樹議員**

トマトジュース原料の安定確保対策を

子どもの自主性を引き出すための基金創設を

質問 金子議員



本町では、一学年一クラスが続いている。義務教育の9年間同じ顔触れで変化がなく、新たな変化へのキッカケを望んでも見つけにくいなどのデメリットが挙げられている一方、子ども同士の人間関係が深まりやすいなどのメリットもあります。

「少人数だから実現できる」、「小さいまちだから多くの子どもをサポートできる」、この利点を最大限生かした人づくりを行政が担うことにより、本町の子ども達が一回りも二回りも大きく成長できるものと思います。

子どもの潜在能力を引き出す、チャレンジしたい子供を応援するなど、子ども達の自主性を高めるための基金を創設してはどうかと考えますが、町長の考えを伺います。

すべての子ども達を新しい時代を切り開く主体者として、自信と誇りをもつて社会の発展に貢献できる大人に育てるとは、いつの時代においても大人社会の責務です。

本町では、「ふるさと納税基金」を活用し、その6割を子育て支援・教育振興に活用していますが、今後においても特色ある授業やボランティア教育などを推進していくことが必要と考えてています。

議員の質問にある子ども達が行う研修・研究への助成、学校ではできない学習機会の確保、大学・留学への応援などは、ふるさと納税基金で事業実施が可能ですが、基金創設は子育て応援宣言のまちをPRする有効な手段として、前向きに検討し、考えてまいりたいと思います。

答弁 滝谷町長